

7 豊かな心の育成推進プラン

平成27年度 相沢小学校 「豊かな心の育成」推進プラン

中期学校経営方針

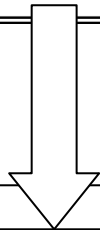
「豊かな心」達成目標 自己有用感、達成感を味わわせる教育活動を基盤に、人権教育の推進を図り、誰もが安心して豊かに生活できる学校を目指します。

児童(生徒)の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

生活経験が乏しく自己有用感がもてない児童が多い。コミュニケーションをとることが苦手な児童が多い。道徳的価値も理解しきれていない様子が多くみられ、他人の気持ちを推測することが課題になっている。

「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- 困難にくじけない、忍耐力のある子どもを育成する。
- 学習を大切に、諦めたり、投げ出したりしない子どもを育成する。
- 家庭や地域との連携をさらに深め、豊かな心をもつ子どもを育成する。



指針2 体験活動の充実

・ピアサポートトレーニングによる自己有用感の育成

「6年生を育てることによって学校を変える」という視点で、ピアサポートトレーニングに積極的に取り組む。さらにその活動を発展させ、1・6年生の活動だけでなく、2・5年、3・4年の縦割り活動を活発化させる。

【視点4】

指針3 確かな人権感覚・意識の育成

・忍耐力のある子どもの育成 特別支援教育コーディネーターを中心に、日々の児童観察をきちんと行い一人ひとりに応じた支援教育を行い、ねばり強く取り組む態度を育てる。

- ・個別支援学級と一般学級の交流 お互いを理解し合い共に学ぶ学習環境を構築する。

【視点8】